

【税制（N分N乗方式）】

フランスの所得税制は、日本と同様、所得が多い人ほど高い税率をかけられます（累進税率）。

しかし、課税単位については、日本のように同じ家族であっても個人個人で各税額を算出して税金を納める個人単位課税ではなく、家族全員の収入額を一旦合計した上で、その家族の人数で収入額を割った金額に税率をかけ、そこで算出された税額に家族の人数をかけて最終的な納税額を計算する制度になっています（N分N乗方式）。

このように収入額を家族の頭数で割った金額に対応する低い税率が適用されるため、同じ収入金額の家庭を比較すると、家族の人数が多い家庭ほど、納める税額を低く抑えることができますので、子供の多い家庭ほど税金が安くすむことになります。